

宇津木台 森遊会 実施報告

「第7回定例活動」

No.2019-07

実施日	2019年10月27(日) 10:00~12:30	天候：曇り	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：4名(男性1、女性3) 中村(弘)、野原、川田、矢島 インストラクター：金森		

実施内容

活動9年目の第七回目。恒例、秋の焼き物祭り、その前に、昨年整備した新エリアが笹だらけとなっており、大鎌の習得も含めて背丈の低い笹を刈る。背丈の低い笹を効率よく刈るのは上級者でも難しい。地面間際で勢いよく刈るのがポイント、流石は少数精鋭部隊、終盤には上手に刈れるようになった。この時期に刈っておくことで、来春は笹が出てこない。これを繰り返すことで草木が育ち、笹は減る。今回は、人数にもよるが、テニスコート裏の斜面の下段を仕上げる。作業の間に焚火を起こし、時間のかかる焼き芋を準備する。芋の種類は、種子島の蜜芋、とても甘い。作業後に椎茸の七輪焼き、から揚げ、エビフライ、メインの秋刀魚は伐ったばかりの竹の器でいただいた。食後のコーヒーを忘れた。手慣れたアウトドアクッキングで片づけもスムーズ、刃物の手入れをして、午後2時過ぎに解散した。



少数精鋭で笹を刈る



大鎌で背丈の低い笹を刈るのは結構難しい 地面間際で勢いよく刈るのがポイント



約1時間半で地面が見える状態に



これで来年は笹が伸びない



作業の間に焚火を起こして蜜芋を焼く



とても甘かった



椎茸は七輪で



天ぷらも用意



から揚げ



エビフライ



メインの秋刀魚



竹の器でいただきました



大根おろしも絶妙



秋を満喫

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋大1個を指定の場所に置く。